

# スイス・アルプス エリアガイド

スイスは日本の九州ほどの面積ですが、エリアによって様々な風景をお楽しみいただけます。雪を抱いた山々や一面に広がるお花畑、煌めく湖に面したリゾート、石畳と重厚な建造物が織り成す歴史的町並みなど、エリアごとに異なる魅力に溢れるスイスをお楽しみください。

## レマン湖畔のエレガントなリゾート

### モントルー ～レマン湖地方～

#### ナルシスの花

レマン湖周辺では、5月になるとナルシスの花が群生します。真っ白な花が斜面一帯に咲き誇る光景は、本当に新雪が積もったかのような光景で、ナルシスが“5月の雪”と呼ばれるのも納得です。他にも、クロッカスやキンポウゲなど、雪解けとともに春を告げる花々が一斉に咲き誇り、あちこち花の絨毯を敷いたような光景にうっとりしてしまいます。この時期は、高山には残雪が残り、雪をいただいた迫力ある展望をお楽しみいただけるのも魅力です。

該当コース→P12



## “アルプスの女王”モンブランの麓

### シャモニ ～フランス領、ローヌ・アルプ地方～

#### エギーユ・デュ・ミディ展望台

シャモニからロープウェイに乗り、3,842mまで一気に高度をあげていきます。富士山よりも標高が高い展望台では、高山病の影響を避けるためゆっくり動くよう心がけてください。ヨーロッパ・アルプス最高峰のモンブランをはじめ、大迫力の針峰群を見渡せます。もしかしたら、モンブラン登頂を目指す人々が見られるかもしれませんよ。

該当コース→P18, 20, 22



#### シャモニ針峰群と グランド・ジョラス展望 ハイキング

針のように鋭い峰々が連なる姿が何とも格好良いシャモニ針峰群の展望を楽しむコースです。岩場がちなところを登りきり、ふと顔を上げると、目の前に立ちほだかる尖峰ドリュに圧倒されることでしょう。そこからは、メール・ド・グラス氷河から遠くグランドジョラス北壁まで一望でき、まるで一枚の絵巻物のような展望が楽しめます。

該当コース→P18, 20, 22



## アイガー北壁が迫る

### グリンデルワルト

～ベルナー・オーバーラント地方～

#### ユングフラウ鉄道とユングフラウヨッホ

アイガー・メンヒ・ユングフラウのベルナー・オーバーラント三山を見渡すクライネシャイデックから、ヨーロッパ最高地点の鉄道駅ユングフラウヨッホ駅(3,454m)を結ぶユングフラウ鉄道は、スイスを代表する山岳鉄道です。標高を上げるにつれて、100年以上も前に三山の岩壁をくり貫いて鉄道を敷いたことに誰もが驚嘆することでしょう。展望台から見えるアレッチ氷河の雄大な眺めも圧巻です。

該当コース

→P12, 16, 18, 20, 22, 32



#### フィルスト展望台

ゴンドラに乗ってグリンデルワルトの谷からぐんぐん標高を上げていくと、やがて目の前に、アイガーをはじめ、シュレックホルンやヴェッターホルンなどの大パノラマが広がり、思わず歓声を上げてしまいます。ここに来たら、ぜひクリフウォークを歩いてみましょう。2015年秋にフィルスト山の断崖に設置された吊り橋と遊歩道で、グリンデルワルトの深い谷とアルプスの名峰群を望みながら、迫力満点の空中散歩をお楽しみいただけます。

該当コース→P12, 16, 18, 20, 22, 32, 34



#### アイガー・トレイル

真横にアイガーの荒々しい北壁をのぞみながら歩く名コースです。直下からのぞむアイガー北壁はあまりにも大きく、見上げている首が痛くなるほどです。アルプスの名峰にここまで近づくことができるハイキングコースは数えるほどしかありません。大迫力の展望をお楽しみください。

該当コース→P20, 22

年間平均300日以上  
の晴天率を誇る高級リゾート

### サンモリッツ

～エンガディン地方～

#### ベルニナ山群 展望ハイキング

ロープウェイを利用して、一気に高峰群が眼前に広がるコルパッチ展望台(3,303m)へ上がった後、中間駅から歩く展望コースです。エンガディンの谷やベルニナ山群の大パノラマが広がります。一般によく知られる山は少ないですが、山群の最高峰ピッツ・ベルニナ(4,049m)をはじめ、秀峰が並びたつ山並みと、美しいエンガディンの谷の風景は他のエリアに勝るとも劣りらない、とっておきの地域です。

該当コース→P24, 36, 38



#### ベルニナ線

サンモリッツからティラノを結ぶ区間は、優れた鉄道建築の技術が認められ、世界遺産に登録されています。峠を越え、イタリアのブドウ畑が広がる谷まで、高低差約1,800mの起伏あるルートを約2時間で走ります。ハイライトの、世界でも類を見ない360度のループ橋は必見です。

該当コース→P24, 36, 38



## 名峰マッターホルンの麓

### ツェルマツト

#### ゴルナーグラート鉄道と ゴルナーグラート展望台

はじめはちらちらとしか見えなかった頂も、高度を上げるにつれて、ついにその全容が明らかになり、マッターホルンに向かって突き進むような展望に興奮せずにはいられません。展望台からは、スイス最高峰モンテ・ローザをはじめ4,000m峰の山々に360度囲まれるような大迫力の展望をお楽しみください。

該当コース→P12, 14, 18, 20, 22, 28, 30, 36, 40



## ～ヴァレー地方～

#### ゴルナー氷河展望と リッフェル湖ハイキング

“逆マッターホルン”で有名なリッフェル湖を目指す人気のコースです。通常、登山電車と平行して下りますが、当社ではより展望の優れたゴルナー氷河を望むコースを下ります。大迫力のゴルナー氷河や可憐な高山植物を楽しんでいると、突如マッターホルンの頂が目の前に現れる瞬間は感動的です。

該当コース→P14, 18, 22, 36, 40



#### マッターホルン 北壁展望ハイキング

皆さまがイメージするマッターホルンは、整った三角錐の頂点が少し左に曲がったような形でしょうか。しかし、マッターホルンも他の山と同様、見る場所を変えれば大きくその印象が変わります。このハイキングは、歩を進めるごとに表情が変わるマッターホルンをお楽しみいただけるのが魅力です。いつもの姿とは異なる山容に、きっと、ますますマッターホルンが好きになりますよ。

該当コース→P14, 18, 20, 22



まだまだあります！  
おすすめスポット

## ヘルンリ小屋往復ハイキング



マッターホルン登頂は、誰もが成せることではありませんが、その登山基地となるヘルンリ小屋へは、北アルプス縦走程度の経験があれば挑戦できます。憧れの名峰に触れられるほど大接近できるヘルンリ小屋へ、この夏に挑戦しませんか。

該当コース→P30, 32

## フルーアルプ小屋



名峰マッターホルンを望む展望地に建つ山小屋。シェンビール小屋(下記参照)とは異なり、よく知られた山容のマッターホルンを望むことができます。山岳ロッジ並みの設備、美味しい食事なども嬉しいポイント。朝焼けに染まるマッターホルンはぜひお見逃し無く。

該当コース→P26, 28, 30

## ロープホルン小屋



ベルナー・オーバーラント三山を眺めるポイントはいくつとありますが、特にこの小屋からの眺めはイチオシです。三山の全容がバランス良く見渡せ、程よい距離感で写真に収めることができますよ。また、夕日に染まる三山はたいへん美しく、小屋に滞在した者だけが見られる特別な風景です。

該当コース→P26, 28

## シェンビール小屋



マッターホルンが背後に迫る絶好のロケーションに建つ山小屋です。夜になると周辺は静まりかえり、雪をいだいた山々が闇夜に浮かび上がる絶景を独占できます。見慣れた姿とは異なるマッターホルンの山容にもご注目ください。

該当コース→P26